

# 善隣友好



国際交流への関心を高めることを目的に、2人の講師をお招きし、講演会を開催しました。  
2023年2月26日、会場「キナルなんぶ」28人が研修しました。

### 講師 シン・ナリさん (写真左)

米子市国際交流員。2019年4月、韓国から米子市に着任。2006年から独学で日本語学習を始める。2014年に旅行で初来日。  
話「となりの国、韓国」



### 講師 今田 智子さん (写真右)

南部町出身。オーストリアでホームステイ体験後海外生活に興味を持ち米国に留学。大学卒業後総合電機メーカーに就職し2度の海外勤務を経験。旅が好きで、海外約50カ国訪問。現在、南部町地域おこし協力隊。  
話「暮らして深まる理解とヒトの温かさ」

### 「となりの国、韓国」を拝聴して

澤下 由里

米子市の国際交流員として約4年間滞在するシン・ナリさんの講演を拝聴しました。日本に来て驚いた事は、韓国ではどこでも使えるICカードがバスで使えない。寒さの厳しい韓国の家ではオンドル(床暖房)とダブルの二重サッシ窓、韓国より気温の高い日本の家はとても寒い。えごまの葉と違って食べた大葉やシソの葉が食べた事のない味だった。隣の国とは言っても生活すると大変だった様でした。相互交流こそが未だに一番必要な事だと感じました。

### 今田智子さんの講演を拝聴して

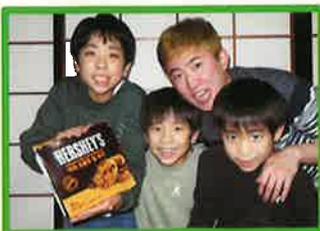
大下 真史

地域おこし協力隊の今田智子さんは、海外勤務時代に約50カ国を訪問された経験をもとに、クイズを交えて講演され「人との出会い、体験が豊かな生き方につながる事」「大人が楽しむ姿を見せることが子どもたちの豊かな成長につながる事」を伝えてくださいました。多文化を理解することはもちろん大切ですが、それと同時に、自分の住む国や町について理解を深め、誇りを持つことの大切さに気が付きました。有意義な会員研修でした。

### 7年ぶりの再会

入口 幸子

31年前、旧西伯町の初代国際交流員として赴任したローリーさんは、母国アメリカ・バージニア州に家族(夫・高校生の息子と娘)4人で生活しておられ、バージニア州立大学のメディア学部の教授として活躍中。この度、東京出張で来日し、7年ぶりの再会となりました。相変わらずの流暢な日本語で西伯弁も度々出て、さすが日本語検定一級は健在でした。家族揃っての「南部町里帰り」も計画中との事。南部町を思い続けるローリーに感謝です。



ベク・ヨンビンさん  
(2016年ホームステイ)  
2022.12大下家に滞在。会見  
小の餅つき交流にも参加。



キム・ジョンギョさん  
(2019年ホームステイ)  
2023.1板井家に滞在。当時交流  
した新成人を祝いに花回廊へ。



イン・ドハさん  
アン・キルヒョンさん  
2023.1庄倉家・大塚家に滞在。  
ご家族も一緒に来られました。

### 続く草の根交流 大下 真史

南部町国際交流協会とハンリム大学との草の根交流も、ここ3年間は、新型コロナウイルス感染症の影響でホームステイの受け入れができない状況ですが、そんな中、感染予防対策を徹底し、今年度も南部町を訪れてくれたハンリム大学卒業生の姿がありました。草の根は腐らず、日本と韓国、南部町とハンリム大学はしっかりとつながっています。

# 俳句と川柳で交流しました

韓国・ハンリム大学日本学科に五七五の句を今年度もお願いしたら、学生や卒業生から沢山の投句がありました。南部町国際交流協会の会員も投稿し交流をしました。テーマは「日韓交流」です。

## ハンリム大学 22人

日本に行き 楽しかったです 韓国へも  
 韓国と 日本互いに 会いたがる  
 近い国 日本の文化 似ているよ  
 海は青 渡って飛び立つ チョウ一つ  
 韓国と 日本はとても 近い国  
 空の道 一緒に合う 懐かしい  
 お互いの 配慮があれば よくなれる  
 お互いの 怒りを払い 共に生き  
 闘わず みんな仲良く して行こう  
 過去の傷 今の和合で やり直す  
 国言葉 違いがあるが 仲がいい  
 過去の事 変わらないけど 未来へと  
 行きましょう 韓日一緒に 手つなぎ  
 お互いに 心遣して 行きましょう  
 韓国で 文化を学ぶ 日本人  
 近所さん 心の距離も 縮めよう  
 過去を知って 話しあえたら 大丈夫  
 横の国 愛また平和 僕の国  
 近いのに なぜか似ている 私たち  
 覚えてる 紅葉の大山 飛べLCC  
 韓国と 日本の間に 海一つ  
 はしらさき ヤジロベのよう 好き嫌い

クアク・ソングェ デジタル人文芸術学3年生  
 イム・スジン 経営学科3年生  
 チャン・ヘラン 日本学科3年生  
 ペク・ジフン 日本学科2年生  
 チャン・ソユン デジタルメディアコンテンツ学科4年生  
 チョン・チェリム ロシア学科3年生  
 ユン・ソヨン 日本学科2年生  
 キム・ソヨン 経営学科2年生  
 キム・ジェホン スマートIT学科2年生  
 イ・ウォンギ 日本学科3年生  
 キム・ダイエ 日本学科3年生  
 キム・ドンウク 政治行政学科3年生  
 イ・キョム コンテンツIT学科3年生  
 パク・シウン 日本学科2年生  
 チェ・ヨンジン 日本学科2年生  
 キム・デソン コンテンツIT学科3年生  
 ベ・ウンス 日本学科2年生  
 パク・ジュンソ 日本学科2年生  
 イム・ゴンウ 2017年夏季ホームステイ参加  
 イム・ソンテク 2016年夏季ホームステイ参加  
 チャン・ボムテ 2015年冬季ホームステイ参加  
 キム・ジュヒョン 2015年冬季ホームステイ参加

## 南部町国際交流協会 6人

連翹の 咲く頃旅す 春川へ  
 春川へ 思ひを馳せる 春の風  
 日韓の 絆を結ぶ 木槿の木  
 梨泰院で ともに踊った まいちよこで  
 登ったね あの大山も もうすぐ新緑  
 マスク取り 空を飛ぶ日も 遠からず  
 春になり 交流再開 待ち遠し

会員 田淵千里  
 会員 田淵千里  
 会員 早田秀子  
 会員 岡田久男  
 会員 澤下由里  
 会員 大下真史  
 事務局 村尾太一



## 会長あいさつ

当協会は、1994年に設立し29年になりました。韓国、米国の大学生ホームステイ事業、韓国交流の旅、国内研修、韓国語スピーチ発表会と実施しています。この3年間はコロナ禍でほとんどの事業を中止しました。昨年初めて行った韓国の大学生との俳句と川柳による国際交流は大変好評で、今年も多くの作品が送られてきました。善隣友好で紹介いたします。

南部町国際交流協会  
 会長 塚田 勝美

## 編集後記

今年度もコロナ禍で諸行事を中止しましたが、国際感覚を学ぶ目的で会員の研修会を開催し、国際交流の大切さを学ぶことができた。又昨年好評だった韓国・ハンリム大学日本学科と俳句と川柳の交流を今年度も行いました。国際交流は人と人と心のふれあいです。コロナ禍の中でも感染対策を徹底して、海外の友との交流がありました。これからは、善隣友好の心を大切に小さな草の根交流を続けます。

南部町国際交流協会  
 事務局長 野口 隆資

※善隣友好…「隣の国など身近なところと仲よくし友情を深める」

南部町国際交流協会へのお問い合わせは、南部町役場企画政策課内  
 国際交流協会事務局までお願いします。 電話 66-3113